

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	通所ひばり		公表日		R7年 3月 6日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		・感染対策、安全対策含めてスペースを確保し必要に応じてパーティションを使用している	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		・配置基準に沿っている ・必要時応援体制を取り安全面に考慮している ・できるだけ1対1の対応になるよう調整している	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		・個々の空間は敷物やベッド等本人に合わせた状況で毎回同じ位置に配置し確認しやすいようにしている ・仕切りや療養する部屋もあり適切な環境にある	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		・バリアフリー化されている ・利用前後の環境整備、清掃の実施 ・壁面装飾やBGMで空間作りをしている ・仕切りを使用したり活動に応じた環境を作ることができている。季節に応じた空間作りを行っている ・蚊がフロア内に入ることあり、ドアや窓の開閉に注意している	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		・必要に応じてパーティションを使用してプライバシー保護に対応している ・完全個室は難しいが仕切りを使って個別空間を作れるよう工夫している	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		・スタッフ全員がいる場での共有は難しいが文書に残し全員が確認できるようにしている ・アクションプランをもとに実施・評価し共通認識を持てるようにしている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		・保護者からの意向は職員間で情報共有し対策を検討している。必要に応じて施設内関係者に相談している	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		・意見を伝えたり、相談しやすい環境であり、その都度話し合いをしている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	・外部評価は実施していない	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		・年間プランに沿って開催され可能な限り参加している ・動画視聴など受講の工夫もされている	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		・作成し、公表予定	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		・6ヶ月ごとにモニタリングを行い家族との面談にてニーズや課題を見出し計画を作成している ・様々な視点から意見をだして情報を共有した上で作成している	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		・支援会議で共通理解がはかれるようにしながら検討している。 ・カンファレンスを行い検討し意見を出し合っている。参加できなかったスタッフにも必ず共有できるようにしている	

適切な支援の提供	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・他職種とも協力し支援している ・文書化したものを全員が目を通して振り返りを行っている ・カンファレンスで共有し計画に沿った支援が行えるよう共通認識できようとしている 	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・対象が重心のみのため個別にアセスメントしている ・ツールを用いたアセスメントは出来ていない 	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインに沿って支援内容を設定している ・具体的な支援内容となるように会議で検討している ・成長と共に計画内容を変更し対象児にあった計画内容となっている 	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンスやミーティングで共有し共通認識を図っている 	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事を取り入れたり、個人の成長や発達に合わせプログラムを工夫している ・活動がルーチンとなっているものもあるが、その中でも状況によって内容を変え工夫している 	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の特性に応じ、作成している ・安全に配慮し組み合わせている ・集団は皆で楽しめる内容、個別は個の成長に合わせた内容となっている 	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝ミーティングで一日の流れを確認しお互い連携出来るようにしている ・勤務時間が異なるため全員で行っていないが来所前に確認を行っている ・運動会やクリスマスなどの行事は事前に打ち合わせを行い、当日最終確認を行っている 	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・その日にできない時は次の日に共有できる時間を設けている ・記録時間や朝のミーティングでコミュニケーションをとり話し合っている 	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・評価につなげられるような記録となるように心掛けている ・事実を正確に記録するように心掛けている 	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・6ヶ月に1回実施できている ・モニタリング時期には見直しを行っているが必要な場合は見直しを行っている 	
関係機関	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者が参加している 	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・医療ケアは医師の指示のもと実施しており情報収集等を行っている 	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園利用2名あり。保護者を通してや連絡帳などで情報共有を行っている ・活動内容の報告や見学を受け入れている 	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度就学予定2名。今年度は対象児はなし ・必要時対応していく 	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			

関 や 保 護 者 と の 連 携	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	○		<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議等に参加、情報を共有している ・事業所連絡会議に参加している 	
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		○	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内の行事に参加し同年代の児と接することもある ・入所と療育時間での交流あり ・近くの保育園と交流の機会があったがタイミングが合わず交流できなかった 	施設内の行事や活動で交流する機会をもちながら検討していく
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や送迎時を利用して共通理解に努めている ・面談にて保護者と情報交換を行い共通理解に努めている 	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○	<ul style="list-style-type: none"> ・個別で対応している ・ペアレントトレーニングは重心児対象のため実施していない 		
保 護 者 へ の 説 明 等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時や内容変更時に行っている 	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・計画は保護者へ説明同意を必ず得ている ・利用時に毎回、短い時間だが保護者と直接会話する時間を作っている ・モニタリング、日々の送迎時に保護者の意思などを聞き計画作成時に取り入れている 	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者が主となり行っている 	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・家族から相談がある際は可能な限りその場で対応している。 ・必要に応じて適切に回答出来るようにスタッフ間でも相談を重ねている ・家族参観の日を設け話を聞いたり、日頃の様子を確認している 	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は家族参観を実施した ・保護者同士の交流は難しさがあるが、必要時はつながれるように時間、場所を設定している ・きょうだい児に対しては送迎時付き添い来所した場合は関りを持っている 	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・すぐに対応できることは行い、時間を要することは説明し、了承していただき対応している ・可能な限り対応している 	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・ひばり通信を年2回発行している ・情報発信に努めている ・行事後に写真をお渡ししたり、連絡帳を利用している 	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・通信や作品展示などの際写真や氏名の表記に対して同意を得ている 	

	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・写真や動画、連絡帳を使用しお伝えしている ・目線の高さや絵、色など個々に合わせ提示し選択を促している ・視覚情報を個々に合わせて大きさを変えたり、触れたり工夫し意思の確認をしている 	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・ひばりでの開催はないが、施設としての開催はある（クリスマス会の開催） 	・地域との交流は今後の課題
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・通信などで訓練等を行ったことのお知らせしている ・年間スケジュールに取り入れ、計画的に訓練している ・マニュアル作成し、見直しや手技の確認など定期的に行っている 	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にマニュアル見直しや検討を行っている 	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・面談時、受診後等に行っている ・定期的に確認し変更あれば修正している ・連絡帳などで確認している 	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー確認をし食事は栄養科と連携を取っている 	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>			
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ間で情報共有し必要時話し合いを行っている ・報告書をファイルにまとめて振り返りができるようにしている 	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・必須研修となっている ・自己チェックリストにて自分の行為を振り返っている 	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> ・安全第一とし必ず同意を得ている ・面談の際に説明行い、計画されモニタリング時に検討、見直しを行い必要以上に行うことがないようにしている 	